

2014 HIGHER SCHOOL CERTIFICATE
EXAMINATION

Japanese Continuers

(Section I — Listening and Responding)

Transcript

Familiarisation Text

- 男： ゆりちゃん、ペット買ったの？
- 女： そうなのよ。かわいい子いぬで、「キラちゃん」っていうの。
- 男： 子いぬ... せわがたいへんそう....。
- 女： 毎日すごく楽しいわ。朝とゆうがた、さんぽにつれて行くから、私もずいぶん元気になったわ。

Question 1

- 男： すみません、先生。中むら先生をおねがいします。
- 女： あら、はやいですね。中むら先生はミーティング中です。
- 男： ああ、そうですか。中むら先生は、今日、9時前にぼくのしゅくだいが見たいそうです。だから、しゅくだいを持って来ました。
- 女： ああ、そう。じゃあ、私がそのしゅくだいを中むら先生に持って行ってあげます。

Question 2

- 女： 私がホリデー中に、ねこのせわをしてくださって、ありがとうございました。
- 男： いいえ、だいじょうぶですよ。となりに住んでいるから。ねこのとらとゆきは、兄弟ですね。
- 女： はい、とらがお兄ちゃん、ゆきが妹です。とらは外であそぶのが好きですが、ゆきは家の中でねる方が好きです。
- 男： へー、おもしろい。

Question 3

男: すみません、高校生にできるアルバイトがありますか。

女: はい、もちろん。レストランかコンビニの仕事です。レストランは週まつの仕事があります。コンビニは週三回、午後5時から9時までの仕事です。

男: あの一、夜働くより、週まつ働く方がいいです。

女: じゃあ、レストランですね。朝、9時から5時までです。ところで、人と話すのがとくいだったら、ウエイターの仕事がいいですよ。にが手だったら、キッチンの仕事ですね。

男: えーっと、ぼくは ていねいなことばで話すのはにが手ですから...

Question 4

男: ぼくは、せかい中どこでも、けいさつの電話番ごうは000を使った方がいいと思います。ぼくが、日本でホームステイをしていた時、ホストのお母さんがじこにあって、けがをしました。すぐ、けいさつをよばなければならなかったのに、日本のけいさつの電話番ごうを知りませんでした。オーストラリアでは000ですが、日本はちがいます。それで、いたくて、なっていたお母さんに、番ごうを聞かなければなりませんでした。日本では、110だそうです。

Question 5

男: あした、父のたん生日だから、神社に行くんだ。

女: えっ、なぜ？

男: 父は42才になるんだ。「男の25才と42才は、やくどし」だからね。むかしから、やくどしに、わるい事がおこるってしんじている日本人が多いんだよ。

女: だいすけくんは「やくどし」をしんじているの？

男: うん、もちろん！父にわるい事がおきないように、神社に行って、父をまもってくれるように神様におねがいするんだ。

女: 私はやくどしをしんじないわ！そんなのへんよ。だって、私は、父が25才の時に生まれたのよ。私が生まれた年は父にとって本とうにしあわせな年だったのよ。

Question 6

男: みなさん、今日はあまさんの中川さんにインタビューします。中川さんの町では、あまさんは、みんな女の人ですね。どうしてですか。

女: それは三千年前からのでんとうなんです。それに、あまさんの仕事は、長い間、つめたい海でおよがなければならぬんです。男の人より女の人の方が、海のつめたさをがまんできるそうです。

男: たいへんな仕事ですね。

女: はい、でも、母もあまさんでしたから、私も母のようにでんとうをまもりたかったんです。さむくて、たいへんな時もあるけど、働くのは、朝九時から十時半までなので、家族のせわをする時間や、しゅみの時間があります。それに、あまさんの仕事は楽しいんですよ。

Question 7

女： ねえ、かいくん、このネックレスを見て。すてきでしょ！ボーイフレンドがくれたのよ。かれ、毎日電話してくれるの。

男： いいね、ゆみちゃん。あれっ！ぼくの姉もおなじネックレスをしていたよ。かのじょもボーイフレンドからもらったんだって。

女： え！これは、インドネシアからのおみやげだから、めずらしい物よ。ほかの人は持っていないはずだわ。

男： でも、ぼく、姉のを見たことがあるけど、おなじ物だったよ。それも、姉のボーイフレンドがインドネシアで買ったんだって。

女： 私のボーイフレンドはかいくんのお姉さんのボーイフレンド!? そう言えば、きのう、かれが女の人とあるいているのを見たわ。お姉さんのボーイフレンドの名前は何？

男： 本田さとし。

女： あー、おなじ人だ！私、このネックレス、ゴミばこにすてる!!

Question 8

女： みなさん、かんがえてみてください。

私たちはまだ高校生ですが、みんなできょうりよくしたら一人でも多くの人をたすけることができます。

ひつようじゃないのに、新しい物を買っていませんか。ひつようじゃない物は、ごみになりますね。ごみは大せつなかんきょうをわるくします。ぜいたくをするお金があったら、ごみを出すより、そのお金をこまっている人々のために使った方がいいと思いませんか。

せかいには、食べる物もない国がたくさんあります。もし、あなたがそんな国で生まれていたら、どんな生活をしているでしょうか。あなたがぜいたくのために使っているお金をそんな国の子ども達のために使ったら、子ども達は、しょうらいのきぼうを持つ事ができるでしょう。

みなさん、今月の三十日に家で作ったケーキを持って来てみんなでたのしみながら売りましょう。あつまったお金をこまっている子ども達におくuriましょう。

いっしょにこまっている人達をたすけましょう。